

【知事定例記者会見】 10月23日

知事／おはようございます。発表項目 5 件とその他の説明をする。

● KIZUKI プロジェクトをスタートします

どこも似たようなまち並み。昔、駅は土地の特色を表すものだった。最近は同じような駅ばかり。そんなまちづくりに疑問をもっている。

県立図書館前の噴水は、開館当初は良かったのだろうが、段差があって人が立ち入れない。管理する方はいいが利用しにくい。

地域の価値や資源を活かし、お客様に喜ばれるものにしたい。自分たちが使い勝手が良いものにしてしまいがちだが、交流都市としてお客様の観点に立ち、市町とともに取り組もうという提案。

取り組む分野は、歴史や文化が感じられるもの。交差点名を「島義勇像前」と変更し工夫した。

佐賀は文化、伝統、歴史を感じるまち。それを訪れる人にも体感してほしい。

また、人が憩い、にぎわう空間を作ってはどうか。

佐賀は大農業県。戦後、高度成長期を経て、現在はどのような使い方がいいのか。商業地や住宅地の線引きを含めた在り方を市町と考えたい。

古いサインがそのまま残っているが、メッセージ性のあるものに変えていくべきではないか。みんな気づき、考えていきたい。

市町との協働で、にぎわいのある魅力あるまちづくりの実現を目指す。吉野ヶ里のフォレストアドベンチャーや江北町のみんなの公園は、連携しながら作り上げた。

政策部長を中心にプロジェクトチームを作り、結果を出してくれると期待している。

未来に向けて一緒に取り組むことが「あたりまえ」になることが目的。官民一体でチャレンジしたい。市町、民間、住民を巻き込み、チャレンジを続けます。

● 佐賀支え愛 チーム佐賀で乗り切りましょう

昨日からスタートした、佐賀支え愛宿泊キャンペーン第 2 弾。平日は 1 万円に対して 5,000 円、週末は 5,000 円に対して 2,000 円の割引。Go To トラベルとも併用できる。

OPEN-AIR 佐賀割引キャンペーンも昨日から始まった。アウトドアの施設利用料が半額になり、最大 2,000 円まで割引する。期間は来年 2 月末まで。割引クーポン、割引チケットをセットにした旅行をオンラインや店舗で販売している。詳しくは「あそぼーさが」で検索を。

Go To Eat は、プレミアム付食事券。県下で使える 6,000 円とエリアを指定した 6,500 円の計 12,500 円分が 1 万円で購入できる。

ウェブでの予約は 23 日から。引き換えは 31 日からで、即日利用できる。はがき予約は、すでに受け付けが始まっているが、購入は 11 月 21 日から。

引き換え場所は記載のとおりで、米印ははがき申し込みの引き換え専用。

加盟飲食店は、約 1,000 店舗。店舗間で差がつかないようにエントリーしてほしい。申し込みは、Go To Eat キャンペーン佐賀県ホームページと加盟店募集チラシから。締め切りは 12 月 15 日。

飲食店を応援しながら、地元の魅力も再発見しよう。

オンライン系も使える店が限られているという声を聞く。こちらの加盟店も増やしたい。

● SAGANA Project 佐賀県×ANA共に支え愛

全日空は 5,000 億以上の赤字で、大型機を削減すると報道されている。佐賀県は 22 年の付き合い。有明佐賀空港を最初から支えてくれている大切なパートナー。あの時の支えがなかったら、今の有明佐賀空港はなかったかもしれない。その感謝と応援の気持ちを込めたプロジェクト。

第 1 弾は、私が機長に扮し、機内音楽とともに全日空への応援メッセージを全庁に流し、7 月 28 日にスタートした。

第 2 弾は、アート県庁プロジェクトとコラボ。「星空の庭園」のプロジェクトマップにANAの飛行機が登場する。これは評判がよく、佐賀の景色が花とともに香りも楽しめる人気スポット。

第 3 弾は、空の日フェスタ。全日空機のお出迎えやお見送りをする。また、特製マスクを配る。

第 4 弾は、佐賀の思いを伝えるため、羽田空港に広告を掲出予定。全日空で働く皆さんに勇気を出してもらいたい。印刷された QR コードから応援メッセージが追加できる。

現在、CA さんが県庁に出向している。これからも全日空とのコラボレーションを強めていきたい。

- 旧知事公舎は「中之小路賓館」として再出発します

裁判所の前の知事公舎は「中之小路賓館」として再出発する。私が知事になったとき、この公舎は危機管理に問題があり、副知事公舎に入居した。新しい危機管理公舎を副知事公舎の裏に建設中。

旧公舎の再利用方法を議員と議論し、意見も募った結果、このような形になった。明治から平成まで123年、42人の知事が住み、特別な雰囲気と存在感がある。

昭和天皇も宿泊され、当時の檜風呂も残っている。和の雰囲気、和館・洋館を併せ持つ建物、美しい庭園の特徴を活かしながら、皆様に親しまれる施設として再出発する。

「中之小路」は昔の表記で、歴史的に藩の重臣の屋敷が所在する特別な場所。県の賓客をもてなす場、県や民間が開催する文化的な催しにも利用したい。一般公開もする。

「県庁 CLASS」という前知事室は、開放して喜ばれている。この公舎も皆さんに親しんでもらいたい。館内はすべて見学できる。

10月24日オープン。初日は、県茶道連合会のお茶のふるまいがある。11月14日から23日は、県華道連合会によるお花展。この期間の土日祝日は、午後8時まで庭園をライトアップする。

- 佐賀県公式ウォーキングアプリ SAGATOCO 新機能で、ますます充実！

SAGATOCO は、約1年で51,000人ダウンロードと好調。

新たにスタンプラリーの機能を追加。イベントの画面に「スタンプラリー」の項目が増えた。

第1弾は、ロマンシング佐賀のマンホールストリートコース。設置場所に近づくと表示が出て、ボタンを押すとスタンプの代わりになる。7つ集めるとオリジナルグッズがもらえる。1月31日まで。

佐賀駅南口から佐賀城本丸歴史館までのコース。サガ・ライトファンタジーに合わせて歩けるようになっている。

第2弾は、吉野ヶ里歴史公園コース。10月31日から公園内の12拠点のスタンプを集めると、抽選で県産品が当たる。

11月以降、20市町に1つずつコースを設定。スタンプラリーで、どんどん歩いてもらいたい。県民以外も登録できるので、佐賀を訪れている人にも喜んでもらえるだろう。

今後、さらに進化していくSAGATOCOにご期待ください。

「もっと歩こう。佐賀県。」のラッピングバスも11月28日から運行する。

- 「佐賀県×ゾンビランドサガ」デジタルスタンプラリーを開始!

今まで紙でやってきたがデジタルでやる。スタンプを 2 個以上集めたら限定オリジナルグッズや県産品が当たる。県内に 191 か所ポイントがあり、50 個集めると佐賀牛が当たる。

- 「SAGA SAKE COLLECTION @SAGAMADO」11 月 2 日から販売開始

スニーカーのストリートファッションの会社 atoms のグッズと佐賀の日本酒をセット販売した。好評でほとんど売れた。残ったものを 11 月 2 日から 15 日に SAGAMADO で販売する。

「CHIDORI WALK」といって、ムーンウォークを動画に撮って逆再生させると、酔っ払いが歩いているように見える。これがブレイクしているようです。

- 国スポ・全障スポの大会愛称が変わりました

1 年延期が決定した。ポスターを 2023 から 2024 とし、年内はこれで告知する。来年からは 2024 にする。

先日、鹿児島を訪問し塩田知事から感謝状をもらった。J3 の試合前、場内の観客から「佐賀ありがとう」と大きな声をかけられた。横断幕もあり、「双子の大会」として成功する予感を感じた。

ポスターは、本日から県内 1,000 か所へ順次発送していく。

- 第 3 回佐賀県伝承芸能祭を開催します

ウイズコロナでイベントをやっていく。明日から佐賀さいこうフェス、さが維新まつり、第 3 回佐賀県伝承芸能祭を開催する。

次の世代につなぐべき伝統芸能。佐賀県の大切なものが、コロナのために活動が途絶えることはあってはならない。感染対策をした上で開催し、YouTube でライブ配信する。入場者数は、状況により 1 席おきの入場になるかもしれない。

受け継がれてきた佐賀のまつりを次の世代へ。毎年参加の安芸高田市の神楽も特別出演の予定。

一つになって、チーム佐賀、オール佐賀で乗り越えたい。